

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構の平成28年度業務実績に関する評価結果の平成29年度・30年度の業務運営等への主要な反映状況

予算の状況

(単位:百万円)

年 度	運 営 費 交 付 金	施 設 費 補 助 金	受 託 収 入	総 計
平 成 2 8 年 度	3,092	—	—	3,092
平 成 2 9 年 度	3,015	—	—	3,015
平 成 3 0 年 度	3,020	—	—	3,020

平成29年度・30年度の業務運営、予算等への反映状況(29年度は予算執行への反映状況、30年度は予算への反映状況)

I. 項目別評価の総括

評 価 項 目	平成28年度業務実績評価における主要な指摘等	指摘等を踏まえた平成29・30年度業務運営等への反映状況	備 考
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	○ 紹介率の低い職種に対する募集施策については、アンケート結果の分析・検討結果を踏まえた施策について確実に推進されたい。	○ 平成29年度においては、平成28年度アンケート結果を検証し、紹介率が低い職種に対する募集施策の改善について検討し、実施した。さらに、より詳細な分析が行えるよう、平成29年度下半期より、アンケート様式を一部改善したところであり、引き続き、応募者へのアンケートを確実に実施することを通じて、より効果的な募集施策を検討することとした。 平成30年度においても、引き続き、応募者へのアンケートを確実に実施するとともに、平成29年度アンケート結果を検証し、より効果的な募集施策を検討してまいりたい。	
業務運営の効率化に関する事項	○ 業務フロー・コスト分析の結果、官民競争入札等監理委員会です承を得た業務改善策については、業務の質の低下を招くことがないよう配慮しつつ取り組むこと。	○ 平成29年度においては、平成27年7月の組織改編による支部への影響を考慮し、所要の検討又は実施した。 平成30年度においては、業務の質の低下を招かないよう配慮しつつ、業務フロー・コスト分析の結果を踏まえた業務改善策を着実に進めてまいりたい。	

評価項目	平成28年度業務実績評価における主務大臣による評価	評価を踏まえた平成29・30年度業務運営等への反映状況	備考
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐留軍等労働者の雇入れ、提供及び労務管理の実施に関する業務、給与の支給に関する業務、福利厚生の実施に関する業務、業務の効率化・組織改編に係る業務、調達等合理化の取組の推進に係る業務等の実施に当たり、理事長のリーダーシップの下、業務運営の効率化を図りつつ的確に業務を遂行しており、特に重大な業務運営上の課題は検出されておらず、計画のとおり順調な組織運営を行っている」と評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適正な業務運営・組織運営を行っており、引き続き事業計画に基づき的確に業務を遂行してまいりたい。 	

II. 役員報酬・人事

	平成28年度業務実績評価における主務大臣による評価	評価を踏まえた平成29・30年度業務運営等への反映状況	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 役員報酬については、その職責に相当すると考えられる国家公務員の給与に準拠して決定し、適正化に取り組んでいる。 ○ 人員の適正な配置については、円滑な業務処理に配慮し、駐留軍等労働者に対するサービスの低下を招くことがないよう業務内容及び業務量に応じた人員配置に努め、また、職員研修については、過去のアンケート結果を検証し、研修カリキュラムの見直しを行い、効果的な実施に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記の評価を踏まえ、規定どおりの報酬を支払ったところであり、引き続き適正に取り組んでまいりたい。 ○ 人員の適正な配置については、各支部職員の円滑な業務処理に配慮し、駐留軍等労働者に対するサービスの低下を招くことがないよう業務内容及び業務量に応じた適正な人員配置となるよう努めている。また、職員研修については、年間の研修計画を作成し、スケジュールを管理し、その都度、研修カリキュラムの見直しを行い、必要な改善を加え、着実な実施を図っている。 引き続き、効果的な実施に努めてまいりたい。 	